

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあつては名称) 国立大学法人岡山大学		住所	(法人にあつては主たる事業所の所在地) 〒700-8530 岡山市北区津島中一丁目1番1号	
本票作成	部署名：国立大学法人岡山大学 施設企画部施設企画課				
主たる業種	分類コード	81	業種名：学校教育		
事業の概要	国立大学法人として、学部、大学院、附属病院、附属学校園及び研究所等を設置し、従業員数約5,300名、学生、生徒及び児童合わせて約14,500名が所属している。				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	鹿田団地		岡山市北区鹿田町二丁目5番1号	
	②	津島団地		岡山市北区津島中一丁目1番1号	
	③	倉敷団地		倉敷市中央町二丁目20番1号	
	④	東山団地		岡山市中区東山二丁目13-80	
	⑤	牛窓団地		瀬戸内市牛窓町鹿忍130-17	
⑥	平井団地		岡山市中区平井三丁目914		
特定事業者の該当要	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 11 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

計画期間	令和3年度 ~ 令和7年度 (5箇年度)								
削減目標	いずれかを選択	<input checked="" type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 △19.7%	目標区分	20%以上	20~15%	15~10%	10~5%	5%未満
		<input type="checkbox"/> 原単位基準							○
温室効果ガス排出量	基準年度(令和2年度)		目標年度(令和7年度)						
	38,345 t CO ₂		45,885 t CO ₂						
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		基準年度(令和2年度)の排出量					
	①	鹿田団地		28,266 t CO ₂					
	②	津島団地		8,533 t CO ₂					
	③	倉敷団地		1,049 t CO ₂					
	④	東山団地		290 t CO ₂					
	⑤	牛窓団地		83 t CO ₂					
⑥	平井団地		60 t CO ₂						

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容	原単位当たり排出量	
		基準年度	目標年度
		CO ₂ / ()	CO ₂ / ()

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和2年度)	達成率(%)
指標の状況	大学	0.555 以下	0.742	74.8%

【目標削減率設定の基本的な考え方】

岡山大学の温室効果ガス排出量削減目標は削減率△19.7%と基準年度の排出量より増加することとなった。これは、基準年度の令和2年度が新型コロナウイルス感染対策のための活動制限により、当該年度の総排出量が例年と比較して著しく低い実績となったため、令和3年3月策定の「国立大学法人岡山大学における地球温暖化対策に関する実施基本計画」において本学の基準値を平成28年度から令和2年度までの実績値の平均値としたことによる。同計画では、その基準値から毎年度についてそれぞれ1%ずつの削減を計画した目標値として策定している。

【目標削減率達成のための推進体制】

事業主である学長は、「国立大学法人岡山大学における地球温暖化対策に関する実施基本計画」並びに学内環境管理規則及び関連規定に基づく施策を推進する。実際の施策推進については、事業場内を部局（学部，大学院等）単位に分割し，単位ごとに温室効果ガス削減のための管理体制を構築し，計画を実行する。目標達成のための計画の策定及び実施状況については，環境マネジメント委員会及び各部局において毎年度検証を行い，必要に応じて施策を見直し，目標達成に努めている。

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

工場等の名称	取組内容
鹿田団地	<ul style="list-style-type: none"> ・水冷式ヒートポンプエアコンを空冷式ヒートポンプエアコンに更新（59kL） ・エネルギーセンター棟 冷温水発生器温水設定温度変更（70kL）
津島団地	<ul style="list-style-type: none"> ・ビルマルチエアコンの更新 自然科学研究棟（2kL） <input type="checkbox"/> ・動物資源部門空冷チラー更新（14kL） <input type="checkbox"/>
全団地	<ul style="list-style-type: none"> ・エアコンの更新 ・LED照明に更新

【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】

工場等の名称	措置内容
鹿田団地	<ul style="list-style-type: none"> ・動物資源部門モジュールチラー運用改善（12kL） <input type="checkbox"/> ・外灯照明 LED化（16kL） <input type="checkbox"/>
津島団地	<ul style="list-style-type: none"> ・RIチラー更新（19kL）
全団地	<ul style="list-style-type: none"> ・エアコンの更新 ・LED照明に更新

【森林保全等吸収源対策への取組計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

（１）環境報告書を毎年度作成し，事業活動に伴う環境負荷の状況について外部へ公開している。
 （２）構成員に対して環境負荷の状況について周知している。
 （３）建物外照明のライトダウン等による啓発活動を実施している。
 （４）エネルギー管理指定工場（鹿田地区，津島地区）における月別光熱水量を教職員に公開している。